



飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 平井義郎
 ガバナー補佐 渡邊武
 会長 吾妻一夫
 幹事 村上裕司

九月は基本的教育と識字率向上月間

- インスピレーションになるう
 《第2530地区活動目標》
 1. 会員風俗の維持と強化
 2. POLの推進への取り組みと支援
 3. TAKE ACTION
 4. RI 戦略計画と中核的価値観の理解と実践
 5. 公共イメージの向上
 6. 全クラブでロータリー賞に挑戦しよう
 7. 研修制度の充実
 8. ロータリー財団への理解と活用
 9. 米山記念奨学基金への協力

2018~2019年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 バリー・ラシン 事務局/〒960-0282 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 Fax(024)542-3604
 イーストナッソー・ロータリークラブ(バハマ)

9月は特別月間:ロータリーの友月間

通算

第10回 [2931] 例会報告

平成30年(2018)9月13日(木)

出席委員会報告

会員総数	37名
出席会員	23名
欠席会員	14名
出席率	62.16%

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と 友情を 深めるか
4. みんなの 為になるかどうか

- ◆開会点鐘 吾妻一夫 会長
- ◆ロータリーソング [我等の生業] 渡辺達也 会員
- ◆四つのテストの唱和 斎藤孝裕 職業奉仕委員長

◆お客様紹介 福島警察署 署長 金澤幸生 様

lunch time

◆会長あいさつ



昨日、一昨日とお付き合いで草津温泉に行ってきました。6月から浮世の事を忘れたように仕事をしておりましてので、手休めのつもりで家内と行って参りました。まず、皆さんにお話ししたい事は、草津温泉は非常に“温泉街だな”という感じを特に受けました。街の中に日曜日でもないのに人が大勢おり、湯もみなどを見学するのは。それもお金を払って、「湯もみシスターズ」というお姉さんたちが4拍子で歌を歌いながら湯もみをするのですが、そういうデモンストレーションを皆さんに見せていました。湯畑にはここに来た有名人の名前があり、

飯坂温泉でも十綱橋の欄干に飯坂に来た著名人の名前を貼ったらいいのではないかと思います。飯坂にもかなりの有名人が来ておりますのでPRになるのではないかと思います。良いアイデアが何かあったらご提供をして、“こんな事”と思っても、それがうける場合がありますのでみんなで一丸となって、地域発展に尽くしていかなくてはならないと素人考えではありますがそう思っていました。ご清聴ありがとうございました。



飯坂柔道スポーツ少年団へ 全日本少年柔道大会の寄付金三万円の贈呈

◆幹事報告 村上裕司 幹事

A. 来信

- ①ガバナー 平井義郎 氏より
「地区大会、RI 会長代理決定について」
「北海道東部地震義援金について」
「会員増強拡大ロータリー情報委員会のクラブ訪問について」
- ②県北第二分区ガバナー補佐 渡邊 武 氏より
「第二回県北第二分区会長・幹事会の案内」
とき、11月2日(金)
ところ、ウェディングエルティ

◆地区公共イメージチームIT合同委員会報告 紺野容樹 会員

地区の公共イメージチームとITチームの合同セミナーに参加して参りました。内容は、ロータリー公共イメージの課題について埼玉県の鈴木パストガバナーを講師にお迎えしてご講演をいただきました。私が参考になった事は、ロータリーのイメージを上げることによってクラブの会員増強になり、人道的奉仕の増加ができるということで、まずはロータリー自身が広告塔になり、私生活でも生き生きと活動して下さいというお話をお聞きしました。また、共通事業を地区で行うことによってマスコミで取り上げやすくなるというお話でした。

◆地区プロジェクトチーム合同セミナー報告 鈴木重忠 会員

先日の奉仕プロジェクトグループの学友平和フェロシップ委員会合同セミナーを受講して参りました。最初に、社会奉仕委員会より地区ホームページとロータリーショーケースのインターネットを活用して下さいということ、猪苗代湖の水草回収ボランティア活動について、当クラブは10月14日に参加予定ですので皆様のご協力をお願いいたします。また、第一回福島植樹祭のお願いとペットボトルキャップの回収について確認事項がありました。青少年情報交換委員会では帰国学生のお話があり、国際奉仕委員会ではエクアドル花火プロジェクトの報告がありました。

◆スマイリングBOX 堀切孝敏 会員 【合計3-37】

- 吾妻 一夫 会員 H 金澤幸生署長様をおむかえて 村上さんオープンおめでとうございます。
- 石川 邦俊 会員 H 北警察署署長さんをお迎えて たのしみにしています。
- 篠木 勝司 会員 H 福島北警察署金澤署長をお迎えて 週報のタイムスリップがありまして！お詫び！
- 村上 裕司 会員 S 金澤署長ゲストスピーチ宜しくお願いします。MATOBA JAPAN 本日から営業開始しました。ご指導宜しくお願いします。
- 生田目 正志 会員 S 飯坂柔道スポーツ少年団に会をはじめたくさんの会員の皆様から御寄付をいただき有難うございます。有意義に使わせていただきます。
- 島 隆章 会員 S 福島北署の金澤署長をお迎えて
- 安斎 忠作 会員 S 金澤署長様をお迎えて 早退おわび
- 佐藤 真也 会員 S 福島北警察署金澤幸生署長をお迎えて 純米吟醸摺上川のひやおろしが発売されました!!皆さんぜひお楽しみください。
- 斎藤 孝裕 会員 S 金澤署長、本日はありがとうございます。
- 松崎 義将 会員 T 福島北署金澤幸生署長をお迎えて



常日頃、飯坂のロータリアンの皆様には警察業務にご理解をいただきご支援ご協力を賜っております。この場をお借りして御礼を申し上げたいと思います。まず始めに、自己紹介をいたします。信陵中学校から福島北高校、国士舘大学を卒業し、私の小さな自慢は卒業生で県警に勤めているOB会があるのですがその全ての会長であります。これは単純に年の功ですが、自宅は丸子の官舎に単身で暮らしております。拝命して勤続38年目ということで、今日はこういう機会をいただきまして、副署長が管理している人事記録があるのですが、それを見ると移動が23回、引っ越しが12回と県内各地を回りました。経歴を見ていただくと、巡査で警察学校を卒業し会津若松警察署の駅前派出所（現在は交番）から、その後は捜査畑、刑事畑で、なおかつ暴力団犯罪捜査関係が一番キャリアとしては長い経歴です。小さな自慢ですが、巡査部長から警察本部の当時の捜査2課の暴力犯罪というところで、いわゆる刑事畑、交通畑、警備畑というキャリアに基づいて一番長いところを畑と言いますが、私は刑事畑で暴力団の畑が一番長いのです。巡査部長から警視の所属長、組織犯罪対策課長まで巡査部長、警部補、警部、警視、組織犯罪対策課長ということで、全階級を現在の組織犯罪対策課というところで務め上げたというのは県警の中で私ともう一人の先輩しかおりません。

福島北警察署の沿革ですが、これを作ったきっかけは本年5月24日に飯坂ロータリークラブ60周年記念式典の時に頂戴いたしました『我が郷土いいざかの歴史を辿る』という本を楽しく読ませていただきました。

歴史の関係が主となっていたものですから、何を話そうか考えた末に、警察署の沿革、歴史をお話したほうが良いのではないかと思います。作ってみた次第です。記録が残っているのでは、明治2年がもっとも古い記録です。明治2年詰め所を持って3名で取り締まりにあたったとあります。明治6年には邏卒らそつ（現在の巡査）屯所となり、邏卒が5名配置になって段々警察署に近くなりました。飯坂警察という名前が出てきたのが明治11年で、明治14年には東京の警視庁が交番所を派出所に改称とあり、始まりは「詰め所」から「屯所」、そして「交番所」でしたが、警視庁が派出所としました。大正15年7月5日には、初めて飯坂警察署になります。その後はご承知の通り、大東亜戦争が勃発します。昭和20年9月にはアメリカのMP6名が当時の飯坂警部補派出所になりますが、常駐していたそうです。何故かいうと、当時占領下において全国に駐留軍が赴任をしておりますが、ここ飯坂町はこの当時まだ遊郭があり、何十人も米兵が夜に遊郭廻りをして治安が乱れているということで、進駐軍がGHQ命令でMP6名を常設配置したという状況でした。昭和22年に戦争が終わり飯坂警察署が復活し、昭和23年3月7日にはGHQの命令によって当時の警察がアメリカ式になりました。自治体警察と国家地方警察です。簡単に言うと、自治体警察はアメリカ映画に出てくる保安官で、国家地方警察がFBIという位置付けです。アメリカの警察制度を日本にそのまま押し付けた形で、自治体警察は飯坂湯野組合警察署、国家地方警察は福島地区警察署の飯坂警部派出所の二本立てになりました。この際に、元々警察と消防は一緒でしたがGHQの命令により警察が2つの組織に割れたと同時に消防も切り離して現在の消防組織に発展しております。その後は紆余曲折しながら、昭和29年7月1日に警察法が改正され、現在の警察制度が発足して福島県の飯坂警察署になりました。この時から署長の階級が警視になります。平成7年11月27日に現在の地に移転し、名称も福島北警察署となり、4号線の瀬の上、本内、鎌田地区、笹谷、大笹生地区を北警察署の管内に組み替え、署員数も増やして現在に至ります。平成22年には統廃合があり、9月1日現在の警察署の署員数は118名です。この資料につきまして、警察署に残っている記録で作成しましたが、残っている資料の基となっている出典の明記がございません。明治大正昭和の混乱期、資料の数からいってもかなり量的に少ないので不正確さが否めません。その点をご配慮お願いいたします。

それでは最後をお願い申し上げます。一つは飯坂温泉地内の交通規制について、現在は温泉駅から聚楽方向に向けて一方通行ですが、これは昭和39年10月から規制を敷いております。その後、情勢が変わっておりますが見直しがされておられません。先般、飯坂幹部交番の協議会の中で、一方通行を見直してもよいのではないかとのご意見をいただいた関係もあり、一部一方通行を可能な範囲で見直そうと交通課に仕事を進めさせております。お願いはそういう考えについて忌憚のないご進言をいただきたいというお願いです。二つ目は、登下校防犯プランの概要について、これは今年6月22日に登下校時の子供の安全確保に関する関係関係会議が開催され決定いたしました。登下校時の児童を狙った犯罪が毎年のように発生して後を絶ちません。これは全国どこでもいつ発生してもおかしくありません。お願いしたいのは、多様な世代や事業者が日常活動の機会に気軽に実施できる「ながら見守り」の実施の推進をお願いしたいと思います。積極的に登下校時のお子さんに声を掛けようということを実施していただきたいと思います。終わりに、本当に今日はありがとうございます。これはパトロールカードです。いつの何時何分に回ったと記入されます。皆さんも色々な業務で自宅を留守にされる事があると思います。その際は管轄の交番に来ていただいて、いつまで居ないからパトロールして下さいと言うと警察は必ず回りますのでぜひご活用いただければと思います。ご清聴ありがとうございます。

◆閉会点鐘 会長

■国際奉仕、親睦活動合同委員会開催 9月6日(木) 13:30~「吉川屋」

《内 容》①国際交流フェスティバルについて ②神輿渡しスケジュールについて ③参加者への記念品、お土産の件
④アトラクションについて ⑤役割分担について ⑥国際交流フェスティバル迄の日程について ⑦その他

《出席者》吾妻一夫、村上裕司、生田目正志、鈴木義明、佐藤喜市郎、菅野浩司、服部裕一、佐藤真也 以上の会員

■臨時理事会開催 9月6日(木) 11:45~「吉川屋」

《内 容》①青少年委員会の奉仕について ②その他

《出席者》吾妻一夫、村上裕司、佐藤真也、菅野浩司、安斎忠作、生田目正志 以上の会員

■第4回理事会開催 9月13日(木) 13:30~「吉川屋」

《内 容》①国際交流フェスティバルについて ②職場訪問について ③10月の例会プログラム ④その他

《出席者》吾妻一夫、村上裕司、石川邦俊、佐藤真也、菅野浩司、生田目正志、渡辺達也 以上の会員